

2024(令和6)年1月26日(金) 障害者支援における外国人材の雇用セミナー

大切なのは コミュニケーション

－実習生の日本語能力が
職員との間に安心と信頼を育んだ－



社会福祉法人 湖南会 (滋賀県守山市)

湖南会について



- ▶ 所在地：守山市
- ▶ 設立：1994（平成6年）4月
障害者支援施設「蛍の里」開所
- ▶ 草津市・守山市・栗東市・野洲市
4市の湖南地域を対象
- ▶ 法人施設：
 - 障害者支援施設 1カ所
 - グループホーム3カ所
 - 生活介護事業所1カ所
 - 障害者生活支援センター1カ所
 - 障害者相談センター1カ所
 - 特定相談支援事業所1カ所

職員の状況

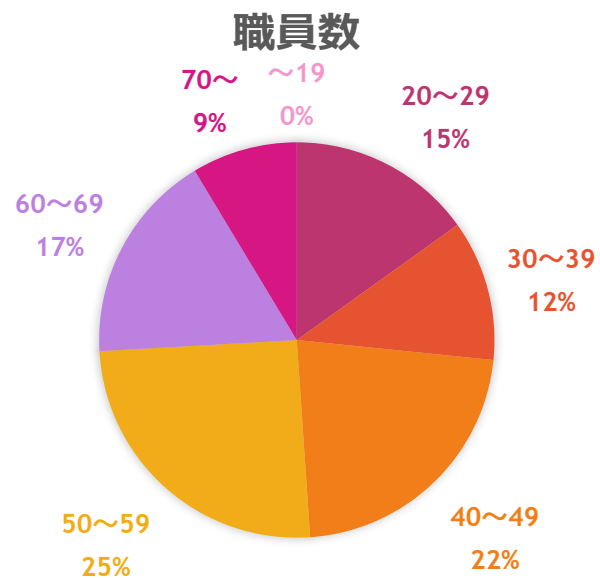
▶ 正規職員 64名

▶ 非正規職員 75名

全職員 139名

▶ 平均年齢 49歳

(正規職員のみ平均年齢 38歳)



外国人材受入の流れ

- ▶ 平成 2 9 年 法人管理会議で「外国人材について」話し合う
- ▶ 平成 3 0 年 3 月 監理団体と契約を結ぶ
- ▶ 1 0 月 蛍の里担当職員 2 名をフィリピンへ派遣
－ 現地の日本語学校や学生の視察を行う －
- ▶ 令和 2 年 3 月 技能実習生の技能実習計画の認定が下りる
- ▶ 4 年 5 月 技能実習生が日本へ入国
- ▶ 6 月 当法人の障害者支援施設 蛍の里で受入れる
- ▶ 1 2 月 技能実習生の技能実習計画の認定が下りる
- ▶ 5 年 3 月 2 人目の技能実習生が日本へ入国する
- ▶ 4 月 当法人の障害者支援施設 蛍の里で受入れる
- ▶ 6 年 7 月 3 人目の外国人技能実習生受入予定



はじめに

- ▶ 受入れる外国人の方はN 3 以上あるいは程度の人で
－日本語でのコミュニケーションができる－
- ▶ 3名の技能実習生の受入れ予定
－当初から技能実習生3名の受入れを決めて監理団体と契約－
- ▶ ZOOMでの面接を実施
－7名の方とZOOM面接 日本語が堪能な方を2名決める－
- ▶ 担当職員を実習生の母国フィリピンへ派遣
－日本語学校とその生徒たちを視察する－



住まいは職員宿舎

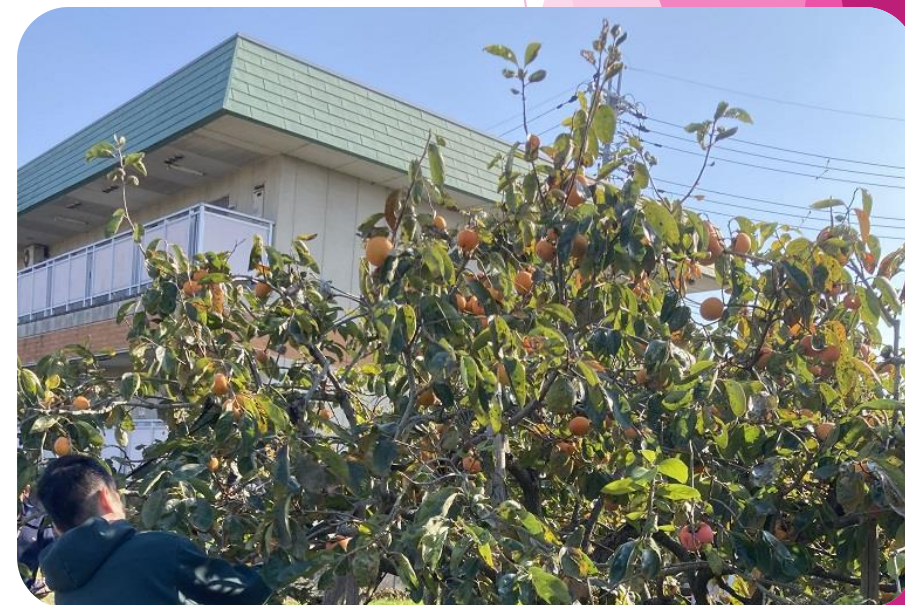
▶ 技能実習生の受入れ準備

①外国人技能実習生について全職員へ説明する

- ・フィリピンの方（女性）2名を実習生として受入れる

②住まいと日常生活が出来る準備をする

- ・住まいとしての職員宿舎のリフォーム
- ・日常生活品（テレビ、冷蔵庫、電子レンジなど）準備
- ・国際電話などが出来るようにWiFi設置
- ・移動手段の自転車購入 など



最初の技能実習生

- ▶ 技能実習生の技能実習計画の認定が2020年3月中旬に下りるも、コロナウィルスの影響で日本に入国できず延期
 - 2020年4月1日より出入国規制が始まり、外国人技能実習生もフィリピン国から出国出来ず 日本も入国規制をしていたため入国出来ず–
- ▶ 2年目もコロナで入国出来ず
 - 2021年は一年間出入国規制があり、全く動けず–
- ▶ 内定していた3人の内2人の方が個人の都合で辞退
 - 別の技能実習生を監理団体に依頼–
- ▶ 3年目(2022年)の4月に規制緩和され、入国準備が早まる
 - 7月入国予定が早まり5月に入国6月に入職–



STOP
COVID-19

2 人目の技能実習生

- ▶ 辞退された技能実習生(1人)の分を監理団体へ依頼
- ▶ Zoomによる実習生の面談を実施
 - ・ 日本語能力のあるのある方に
 - － 3人の候補者の内一番日本語が上手かった－
- ▶ 申請からの入国までの期間が短縮
 - ・ 7月予定が4月となる
 - － 申請許可も早くなり、出入国もスムーズに－



第1期生はこのような人

- ▶ コロナ過で日本に入国できなかった技能実習生内定者は、日本へ入国するまで翻訳（英語から日本語）の仕事をして日本語を学ぶ

① ほぼ日本語で通常会話が出来る

② 日本語が書ける（漢字も使って）

－ 支援内容の日記を付けてもらうことに－

③ 何かあるごとに職員へサプライズ

－ 自分で作ったお菓子や自国のお菓子を職員へ－



第2期生はこのよう人

- ▶ 昨年4月に当法人に入職された技能実習生は地元の病院で看護師をされていた

- ①自分から利用者へ向き合う

- ーあまり日本語が上手く話せなくても利用者へー

- ②いつも笑顔で楽しく仕事をこなす

- ー出会うといつも笑顔であいさつをー

- ③日本語を頑張って使う

- ーどんな時でも日本語を使って話すー

* 蛍の里で働き始めて直ぐに、施設がクラスターになってしまいましたが、他の職員と同じように勤務していただく



支援員としての仕事

- ▶ 毎日が楽しい
 - ・利用者との会話や、一緒に居ることが楽しい
- ▶ 支援で困っても大丈夫
 - ・困った時は声を出して助けを求めたら、誰かが助けてくれる
- ▶ 生傷が絶えないけれど
 - ・引っかき傷が出来たりするけど痛くないし楽しいから大丈夫



技能指導

- ▶ 初めての技能実習生が入職した当初
 - ・ 1 期生 マンツーマン指導を実施
 - － 技能指導員（不規則勤務）だけでなく、女性棟の職員全員が指導者として指導－
- ▶ 2 期生の技能実習生が入職した当初
 - ・ 1 期生の協力を得て指導
 - － 1 期生の勤務に合わせて 2 期生を勤務－
 - * 言葉の問題もあり慣れるまで一緒の仕事と勤務に



勤務状況

- ▶ 24時間365日の入所施設（障害者支援施設）でシフト組んで就労
- ▶ 現在（1月末）では2人ペアでの勤務はほとんど無い
 - ・早出や遅出、土日勤務をしてもらっている
 - ・実習生としてではなく、一支援員としてシフトに組み込んでいる
- ▶ 休日が欲しい場合は、他の職員と同様に申請
 - ・毎月20日までに翌月分を申請
 - ・長期休暇の場合は、分かった時点で申請
 - －家族が来日し国内旅行、日本在住の家族へ会いに行く など－



休日の過ごし方

▶ 自転車で買い物する場所が近くに

－滋賀のスーパー 平和堂まで	1 5 分
ちょっと安いスーパー	1 5 分
コンビニ	5 分
病院（個人医院）	5 分
J A	5 分



▶ 1人で京都や大阪へ

－京都まで 近くのバス停まで	5 分（歩いて）	* 本数少ない
少し離れたバス停	1 5 分（ // ）	* 1 5 分に 1 本程度
J R 守山駅まで	2 0 分（バスで）	
J R 京都駅まで	2 5 分（新快速利用で）	
（J R 大阪駅まで	5 5 分（新快速利用で）	



最後に

- ▶ 外国人技能実習生を受入れたことは、当法人にとってはプラスになっている

仕事で心がけていること

仕事では利用者さんの安全を心がけている。そして
仕事ではいつも頑張ります。

仕事で心がけていること

いつも笑顔にしようと心がけています。なぜなら、
笑顔すれば、周りの人たちも笑顔だと信じている
からです。



日本を選ぶ

▶ 組合からの紹介（斡旋）もあって、自分をアピールする自己紹介zoomに参加

▶ チョット質問

①日本を選んだ理由

- ・日本のアニメが好きで、日本に興味をもって
- ・日本語を学びたくて

②日本ってどんな国

- ・ルールが厳しい（ゴミ出しや分別、交通 など）
- ・人がやさしい
- ・美しい国



湖南会について

▶ 知的障害者の支援について

- ① 蛍の里に来て施設利用者についての説明などがあり良く分かった
- ② 「助けてほしい」と職員に伝えると直ぐ対応してもらえる
- ③ 利用者の方のほとんどが言葉の無い方でジェスチャー(動き)で次の動きが判るので支援しやすい
- ④ 体力的にも高齢者と違い介助する方が少ないので良かった

▶ その他

- ① 職員みんなが優しい
- ② プライベートが守られている
(宿舎：1人1部屋：1Kトイレ・バス付)



実習期間終了後

▶ 技能実習期間終了後（3年後）

- ・「迷っています 日本に帰ってきて仕事をするとも考えています」
- ・「結婚します 看護師として地元で働きます」
「日本語が上手になれば、地元の専門学校で日本語教師として働きたい」

